

一、次の文章を読んで以下の問いに答えよ。

マンション暮らしというものに憧れてきた。【A 隣の人と顔を合わせたり、いろいろ気を使ったりしないでいられる生活】に、である。

ところが、最近マンション住まいを始めた知人から思いもよらぬ話を聞くことになった。マンションは隣の人と顔を合わせることもない、たがいに没交渉な空間かとおもっていたら、①ホシユウや建て替えの問題でしょっちゅう会合があり、それぞれの利害や事情も絡んで、けっこう面倒なことが起こるといふのだ。ふだんはなんの【B 感情的】な交わりもない者どうしなので、たがいの生活の②ハイケイにまで想像力がおよぶことがすくなく、なにか行き違いや対立が起こると一気に③ケンアクになるという。

なじみが薄いといえば④凡庸な言い方になるが、なじみというのは本人がそうおもっているよりもはるかに多層的なものである。電話での会話だと話が【C □□□□】本位になって、すぐにイエス・オア・ノーという【D 単純】な反応になりがちだし、相手の気配といってもすぐに「なに、その言い方！」というふうに反応が【E 直接的】になる。ふだん（a）用事もなしに挨拶や立ち話をしているときには、じぶんでも気づかず、相手の表情や様子に濃やかに対応している。そのなかで相手自身も知らない質を知り、気分のちよつとした変化も見逃さないようになっていく。それに応じて、押したり退いたり塩梅もなんとなく身についてくる。

（b）言葉がなかったらいまじぶんが襲われている感情がどういふものかわからないだろうと言った哲学者がいるが、わたしたちは幼いときに母親にとっても大げさな【F □□□□】をされることで、自分の感情を知る。「うれしい」「悲しい」「ぐずる」「いけないこと」……そういうことを母親の表情を読むことで知るのである。そういうふうにしぶんの感情を分節してゆくなかで、（c）相手のちよつとしたふるまいのなかにも意味を読み込むことができるようになる。ある共通の（意味）の海のなかに身を浸すことになるのだ。そのなかで、ときに他人のなにげない表情や言葉にふと救われることにもなる。

【G そういふ交わり】のないうところで⑤シヨウトツが起こると、恨みがいきなり傷害にまでエスカレートすることになる。【H とりとめのない半端な交感】ということが意外に大きな意味を持っているらしい。

（鷲田清一『まなざしの記憶』）

問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直し、漢字はその読みを答えよ。

- ①ホシユウ      ②ハイケイ      ③ケンアク      ④凡庸      ⑤シヨウトツ

問二 空欄 a ～ c に入る語として、最もふさわしいものを次の中から選び、それぞれ記号で答えよ。

- 1 もし      2 けっして      3 もっと      4 とくに      5 やがて

問三 【A 隣の人と顔を合わせたり、いろいろ気を使ったりしないでいられる生活】について、同じ内容を表している部分を、本文中より十字で抜き出せ。

問四 【B 感情的】、【D 単純】、【E 直接的】の対義語（反意語）をそれぞれ漢字で答えよ。

問五 【C □□□□】、【F □□□□】に入る語として、最もふさわしいものを次の中から選び、それぞれ記号で答えよ。

- |   |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |
|---|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| C | 1 | 内容 | 2 | 自分 | 3 | 形式 | 4 | 気分 | 5 | 相手 |
| F | 1 | 反発 | 2 | 反論 | 3 | 反復 | 4 | 反応 | 5 | 反省 |

問六 【G そういふ交わり】が指示している部分を、本文中より二十字前後で抜き出せ。

問七 【H とりとめのない半端な交感】の具体例を、本文中より六字の語句で抜き出せ。

二、次の文章を読んで以下の問いに答えよ。

「碧郎君が馬から落ちてね、いま大騒ぎ。とにかく、——」  
「——死んだの？」

「いえ、馬のほうなんだ。碧郎君もあちこち擦り傷したけど。おとうさんじゃなく、ねえさんを呼んで来てくれて云うんだ。」  
げんは台処の財布をねじこむと駈けた。母に、「ちよつと行ってきます」とだけ残して。

土手の上に人だかりがしていて、まず【A】が潰れた。葉桜へきらきらと陽が光っている。土手下の、川とのあいだの僅かの空地へ馬が横倒しになってもがき、人々がいた。碧郎がいた。①新チヨウの濃緑の乗馬ずぼんは粋で、長靴はてらとらしている。彼は蒼ざめて汗を流していた。白いシャツは②サけて泥まみれだった。もう少して川へ落ちようというあぶないところで、脚をどうかしてしまった馬は、跳ねかえり跳ねかえりしても起てないで嘶いている。どうするためなのか二間梯子が斜に置いてあるし、丸太も来ていた。借馬屋の親爺は【B】馬子【C】を連れていて、二人ともうろろしてはどなっている。どうやら馬にロープをかけようということらしい。げんはちよつと【C】踏みきるような思い【D】で、見物の環から出て降りて行った。

「あ、ねえさん、ごめんなさい。おれ、この馬、かわいそうなこととして、——」彼はさあと【D】涙を溢れさせた。

「なんだいあんたか。【E】親はどうした、親は？」

げんはにゆうと強くなった。「親は親であとにしましょう。馬、たすかりますか？」

「なんだと！ 馬たすかるかだと？」向うもにゆうと強みかみ出したのがわかる。

「あたし、馬たすけたいんです。獣医さんどこです？ 犬の先生で間に合うんですか？ おじさん、ごめんなさい、早く先生のところ教えてください、みんな私やりますから。」

げんは犬医者へ碧郎を走らせた。親爺は大ぶ鎮まった。馬は横腹で息をし、口のまわりがつばきだか涎だかで濡れていた。命に③別ジヨウはなさそうだが、ものの【F】に立つ【G】かどうかあやぶまれた。親爺の怒りには計算があることが剥きだしになっていた。げんは自分の【G】に負えない【H】ことを悟って、そう悟れば話は単純になってくる。父は金を取られるのである。碧郎は馬をかわいそうなことにしたと云って泣いたのだ。げんはすっかりと弟を信じた。馬に乗ることの【H】非【I】は糺さなくてはならないが、馬をかわいそうがっていた心情はげんの胸にこたえた、弟はしようのないやつではあるけれど、彼のなかには生きものへの優しい愛があると信じれば、父に金を出させるのは已むを得ないなりゆきだとも思えた。

(幸田文「おとうと」)

問一 傍線部①～③と同じ漢字を用いるものを以下の語群の中から選び、それぞれ記号で答えよ。

①新チヨウ

- |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1 成チヨウ | 2 手チヨウ | 3 王チヨウ | 4 満チヨウ | 5 順チヨウ |
|--------|--------|--------|--------|--------|

②サけて

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 配レツ | 2 卑レツ | 3 決レツ | 4 熱レツ | 5 陳レツ |
|-------|-------|-------|-------|-------|

③別ジヨウ

- |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1 ジヨウ報 | 2 ジヨウ況 | 3 ジヨウ車 | 4 ジヨウ歩 | 5 ジヨウ壁 |
|--------|--------|--------|--------|--------|

問二 【A】が潰れた【G】に負えない【H】は、体の一部を表す漢字を使った慣用句です。□に入る漢字一字をそれぞれ答えよ。

問三 【B】馬子【C】にうつり、

i) 「だれでも外形を整えればりっぴに見える」の意となるように、次の慣用句の□に入る語を答えよ。

「馬子にも□□」

ii) 「馬」を使った慣用句ア～ウの意味を以下の1～5の語群から選び、それぞれ記号で答えよ。

ア 生き馬の目を抜く    イ 馬脚をあらわす    ウ 尻馬に乗る

◎語群

- |   |                |   |         |
|---|----------------|---|---------|
| 1 | ばけの皮がはがれる      | 2 | すばしこいさま |
| 3 | 小さな元手で大きな利益を得る | 4 | 気が合う    |
| 5 | 深く考えずに他人に同調する  |   |         |

問四 【C】 踏みきるような思い【】からわかる「げん」の心情として、最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えよ。

- 1 どなっている馬屋の親爺の怒りに負けまいとする決意
- 2 なかなか土手下までの道を空けてくれない野次馬たちへの怒り
- 3 大変なケガをして苦しんでいるように見える馬への不安
- 4 予想していたよりも大きな騒ぎのなかに入ることへの気後れ
- 5 馬から落ちたと聞いた碧郎の具合がわからないことへの悲しみ

問五 【D】 涙を溢れさせた【】について、このときの碧郎の気持ちを最もよく表した十字の語句を、本文中より抜き出せ。

問六 【E】 親はどうした、親は？【】について、この言葉からわかる親爺の気持ちを表した次の文の□に入る語句を、本文中より抜き出せ。

親に□□□□□□という計算

問七 【F】 □に立つ【】、【H】 □非【】の□に入る漢字一字を、それぞれ答えよ。

解答用紙  
国語

受験番号
氏 名
得 点

※には記入  
しないこと

一						
問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
			C	B	a	④ ①
			F		b	
					c	
				D		⑤ ②
				E		③

※小計1

二						
問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
F				i	A	①
H					G	②
				ii		③
				ア		
				イ		
				ウ		

※小計2

2016年度 勤医会東葛看護専門学校  
一般 I 期入学試験問題 数学

1. 次の計算をせよ。

(1)  $(-2x)^3 \times 3xy^2$

(2)  $x^3 \times 3y \div 6xy - x^2$

(3)  $\frac{x+y}{3} + \frac{x-y}{2}$

(4)  $\frac{4}{\sqrt{2}} + \sqrt{6} \times \sqrt{3}$

2. 次の式を展開せよ。

$(2x - 3y)^2$

3. 次の不等式を解け。

$\frac{x-2}{3} > 4 + x$

4. 2次関数 [A]、[B] について下記の問いに答えよ。

[A]  $y = 2x^2$       [B]  $y = 2x^2 - 4x + 5$

- (1) [A] のグラフは放物線である。その頂点の座標 (ア, イ) を答えよ。
- (2) [B] を  $a(x-p)^2 + q$  の形に変形せよ。
- (3) [B] は、[A] のグラフを  $x$  軸方向に (ウ)、 $y$  軸方向に (エ) だけ平衡移動した放物線になる。(ウ)、(エ) に該当する数値を答えよ。

5. 次の2次方程式を解け。

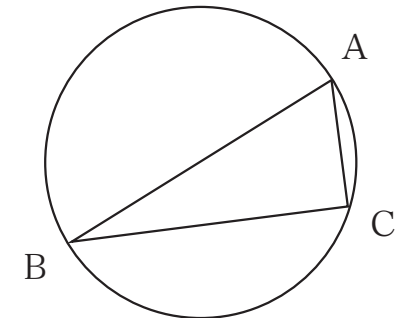
$2x^2 - 3x - 2 = 0$

6. 次の ( ) 内に「必要条件」の場合はA、「十分条件」の場合はB、「必要十分条件」の場合はCで答えよ。

- (1)  $\angle A = 90^\circ$  は、 $\triangle ABC$  が直角三角形である ( ) である。
- (2)  $x^2 = 9$  は、 $x = 3$  であるための ( ) である。
- (3)  $|x - 1| < 2$  は、 $-1 < x < 3$  であるための ( ) 条件である。

7.  $\triangle ABC$  の頂点A、B、Cは、半径Rの円周上にある。角Aは $45^\circ$ 、角Bは $30^\circ$ 、ACは4cmとする。次の問いに答えよ。

- (1) BCは何cmか。
- (2) 円の半径Rは何cmか。



8. 4種類のカード **A** **G** **T** **C** の中から三つ並べた場合の組み合わせは、何通りあるか答えよ。同じカードを何度使ってもよいとする。

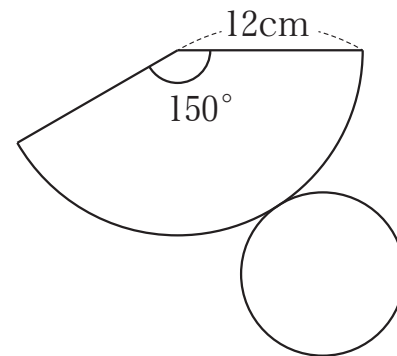
ヒント・AAA、ATT、TTAなどの並び方も含まれる。

9. 次の問いに答えよ。

- (1) 市販のあるメーカーの牛乳1000mL中に含まれている「乳脂肪」の成分割合は3.6%と表示されていた。この牛乳1000mLは、1050gあった。この牛乳1000mL中に含まれる「乳脂肪」は何gか。
- (2) オキシドールは消毒殺菌作用がある薬品である。オキシドールの成分は過酸化水素である。市販のオキシドールの過酸化水素濃度を3%とすると、10%過酸化水素の水溶液150gに、純水を加えて3%にするには何gの純水を加えたらよいか。

10. 右の図は、円錐の展開図である。次の問いに答えよ。

- (1) 円錐の底面の円の半径を求めよ。
- (2) この円錐の高さを求めよ。



2016年度 勤医会東葛看護専門学校  
一般 I 期 解答用紙 数学

受験番号		氏名		得点	
------	--	----	--	----	--

<b>1</b>	(1)							
	(2)							
	(3)							
	(4)							
<b>2</b>								
<b>3</b>								
<b>4</b>	(1)	(      ,      )	(2)					
	(3)	ウ	エ					
<b>5</b>	$x =$	$x =$						
<b>6</b>	(1)			(2)			(3)	
<b>7</b>	(1)			(2)				
<b>8</b>								
<b>9</b>	(1)			(2)				
<b>10</b>	(1)			(2)				